



新毎日

6月20日(金)
2014年(平成26年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社



日本痛恨ドロー

次戦 勝利が突破最低条件

【ナタル(ブラジル)村社拓信、中村有花】サッカーのワールドカップ(W杯)ブラジル大会は19日(日本時間20日)、日本代表が当地で1次リーグC組第2戦でギリシャと対戦し、0-0で引き分けて通算1分け1敗の勝ち点1とし、決勝トーナメント進出に望みをつないだ。



前半、ギリシャのサマラス(左)とヘディングで競り合い体勢を崩す内田。左手前は大久保。ブラジル・ナタルのドゥナス競技場で19日、小出洋平撮影

10人ギリシャに0-0

敗れると1次リーグ敗退が決まる日本は、大久保嘉人(32)川崎を先発で起用し、香川真司(25)マンチエスター・ユナイテッドがベンチスタート。日本は序盤から主導権を握り、前半終盤にギリシャに退場者が出ると、さらに圧倒的にボールを支配。後半途中から香川を投入して攻めたものの、10人で引いて守るギリシャを崩せなかった。

C組のもう1試合は、コロンビアが2-1でコートジボワールを破り、2連勝で勝ち点を6として1次リーグ突破を決めた。

日本・ザッケローニ監督 勝たないといけない試合だった。もちろん満足していない。もっと点が入ると思っていた。欠けていたのはアイデア。ゴール前での発想が欠けていた。

日本の1次リーグ突破には、24日午後4時(日本時間25日午前5時)のコロンビア戦に勝つことが絶対条件。その上で、同日同時刻に行われるギリシャ-コートジボワール戦が引き分けならコートジボワールとの得失点差争い、ギリシャが勝てばギリシャとの得失点差争いとなる。コートジボワールが勝った場合は、1次リーグ敗退となる。

2戦終了時のC組成績

	勝ち点	得失点	総得点
1 コロンビア	6	4	5
2 コートジボワール	3	0	3
3 日本	1	-1	1
4 ギリシャ	1	-3	0

日本の1次リーグ突破の可能性

3戦目のコロンビア戦に勝って勝ち点4にすることが条件

○コートジボワール(6) - ●ギリシャ(1)	勝ち点	勝ち点
敗退		
▲コートジボワール(4) - ▲ギリシャ(2)	勝ち点	勝ち点
コートジボワールとの得失点差争い		
(日本が2点差以上の勝利なら突破。1点差勝利なら総得点の争い)		
●コートジボワール(3) - ○ギリシャ(4)	勝ち点	勝ち点
ギリシャとの得失点差争い		

購読お申し込み

毎日新聞のニュースサイト
<http://mainichi.jp/>

専用フリーダイヤル 0120-468012

ヨムハマニチ